

周辺案内マップとアクセス

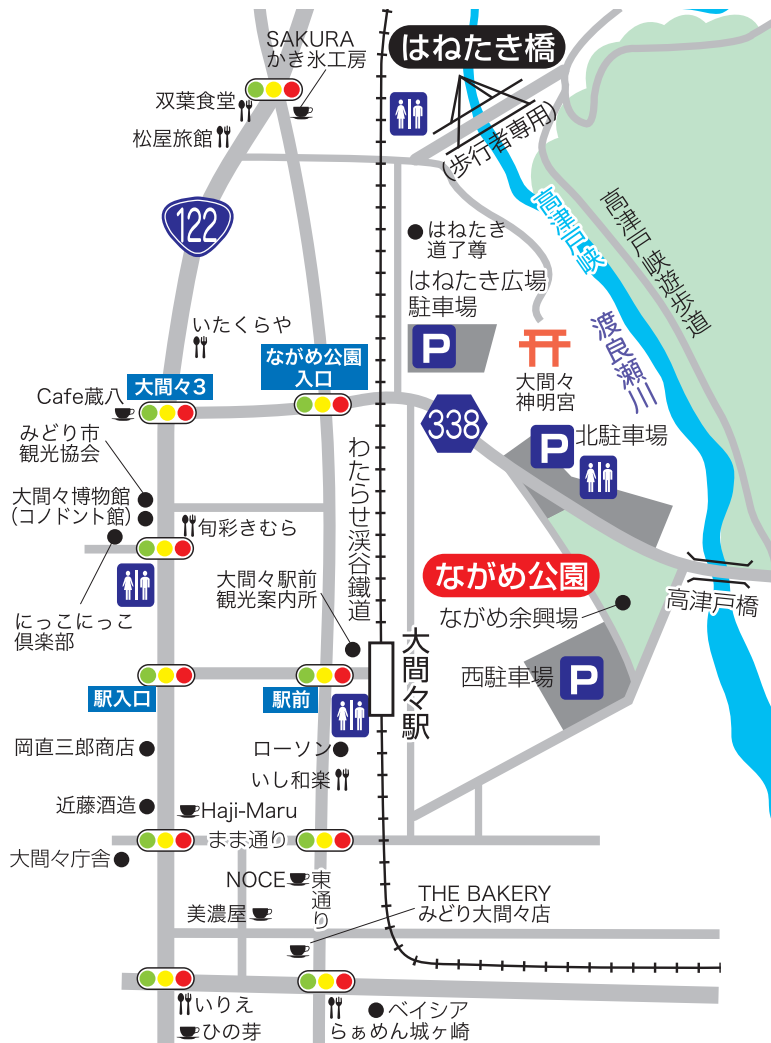


◆電車のご利用
相老駅 → 約8分 → 大間々
わたらせ渓谷鐵道で約8分
(駅から徒歩5分)

◆自動車道のご利用
北関東自動車道 太田藪塚IC 約24分 大間々
太田藪塚IC降車後【大間々・日光】方面へ
県道69号線経由約24分

◆大型無料駐車場完備
西 駐 車 場 130台・バス7台
北 駐 車 場 70台・バス5台
はねたき広場 69台

関東菊花大会会場周辺地図



令和8年

11月1日～
11月30日

午前9時から午後4時まで
(最終入園は午後3時30分)

第69回

関東菊花大会



富士山

周辺を散策！



ながめ公園・ながめ余興場

1937年築、市の重要文化財に指定された木造劇場。廻り舞台や花道、2階からの絶景が見どころです。
※菊花大会期間中は、余興場内の見学はできません。



高津戸橋

1884年に初めて架けられ、3度の架け替えを経て、2009年に開通した四代目高津戸橋。橋の上からは高津戸渓谷の絶景が広がり、新緑や紅葉の名所です。



はねたき橋

高津戸峡に架かる全長120mの歩行者専用橋。「関東の耶馬溪」と称される絶景や紅葉、遊歩道の散策が人気です。



はねたき道了尊

250年以上続く子育て信仰の地。烏天狗が祀られ、巨大な「天狗の犬下駄」は人気のフォトスポットです。



大間々神明宮

1347年創建の大間々町総鎮守。高津戸峡へ続く遊歩道があり、渓谷散策の起点としておすすめの神社です。



大間々博物館(コノドント館)

愛称はコノドント館。化石や民俗、歴史展示のほか恐竜の立体映像もあり、地域の歩みを楽しく学べます。

会場

ながめ公園

群馬県みどり市大間々町大間々1635

連絡先

関東菊花大会実行委員会(みどり市観光課内)

TEL: 0277-76-1270 (みどり市観光課) / 0277-46-7289 (みどり市観光協会)

主催: 関東菊花大会実行委員会 共催: みどり市 協力: (一社) みどり市観光協会

ながめ公園入園料(関東菊花大会開催期間中)

区分	個人	団体(20名以上)
一般	400円	350円
小・中学生	200円	150円

※11月24日(火)～11月30日(月)は入園無料

お問い合わせ 関東菊花大会実行委員会(みどり市観光課内) TEL: 0277-76-1270 (みどり市観光課) 0277-46-7289 (みどり市観光協会)

ながめ公園内で毎年秋に行われる関東菊花大会。
例年は大菊三本立ての盆養菊や盆栽菊、懸崖菊、大作りなど
約 1,000 鉢が展示され菊の香りを漂わせます。



みどり市観光物産まつり

【会場：ながめ公園】

開催日：11月7日(土)・8日(日)

地元特産品の販売やキッチンカーの出店など
※内容は変更となる場合があります。

小菊のプレゼント！各日先着100名
(みどり市観光物産まつり内対象店で商品を購入の方)

牛乳無料配布 (8日(日)のみ)



地元の美味しい食べ物や
各商品を販売します！

最新情報はこちら！
みどり市観光協会HP



市制施行20周年記念イベント

【会場：ながめ余興場】

音楽イベント

「Antiqua Nova 2026」

開催日：11月28日(土)

寄席

「ながめ爆笑寄席」

開催日：11月29日(日)

出演者：林家正蔵、林家つる子、
林家たけ平、三増紋之助、
柳家小もん

最新情報はこちら！



「菊のながめ」は大正15(1926)年、現在のながめ公園にあった「ながめ」という料亭が、食事に来るお客さんに花も楽しんでほしいと菊や牡丹を展示したのが始まり。10月～11月の菊の時期には、菊花壇を設置し菊人形を展示していた。

また、大間々には古くから菊の愛好会があり、戦争のために一時途絶えてしまったものの、戦後、再興してできたのが「大間々菊華会」(現在のながめ菊華会)であり、現在も活動が続いている。

そして、昭和33(1958)年ごろに、現在の菊花大会の始まりである「第1回関東菊花大会」が大間々駅前及び大間々町内で開催される。当時の出展数は200点程度であったが、現在と同じような部門の菊が出品されていた。

平成元(1989)年の「第32回関東菊花大会」で会場が現在のながめ公園に移り、現在の関東菊花大会のかたちとなる。菊人形も引き続き大会において展示され、水戸黄門や大岡越前、国定忠治など、これまでに様々な作品が展示されてきた。



歴史

菊栽培年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①挿し芽・育苗				開花調整			③開花		加湿・加温調整		
②誘引・整枝											



①挿し芽・育苗

春(5月～6月頃)、親となる菊から勢いの良い元気な若芽を5～6cmほど切り取ります。これを土に挿し、大切に育てることで、親と全く同じ性質を持つ新しい株にするのが「挿し芽」です。



②誘引

菊の茎が伸びるのに合わせ、支柱(竹や針金)に麻紐などで結びつけ、形を整えていく作業のことです。



③開花

菊は他の花に比べて非常にゆっくりと咲き進みます。蕾から咲き始め、完成された形になるまで約3週間から1ヶ月。そのため、大会期間中に何度も足を運ぶと、日ごとに花びらが増え、盛り上がっていく様子を楽しむことができます。

ながめ菊華会会員募集中！

※詳細は0277-76-1270(みどり市観光課)まで

SNSフォトコンテスト

募集期間：11月1日(日)～12月10日(木)

大会期間中に撮影した写真をInstagramに投稿して応募するフォトコンテストを実施します！

- 応募方法
- ① @midorikiku_photocon をフォロー
 - ② 「#みどり菊フォト」をつける
 - ③ 「@midorikiku_photocon」をタグ付け、期間内に新規投稿



入賞賞品
最優秀賞
Amazonギフト券1万円分
優秀賞
みどり市特産品詰め合わせ

昨年度最優秀賞
@ri_10zz



ながめ余興場イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
11/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

大間々ながめ亭 菊華寄席
みどり市観光物産まつり
市制施行20周年記念イベント

ここが見どころ！競技花「国華金山」の観賞術

今年、名人がこぞって技を競い合うのが、黄金に輝く「国華金山」です。観賞のポイントは、その「止まり」の美しさ。厳しい基準を乗り越えた「特選」の一鉢。その圧倒的な完成度に、きっと言葉を失うはずですよ。

花の盛り上がり

中心部が高く、完璧なドーム状に盛り上がっているか。

色 艶

濁りのない、眩しいほどの純黄色を保っているか。

足元の葉

花だけでなく、根元の葉まで一枚も欠かさず青々と茂っているか。



墨田区にながめの菊を展示します！

「すみだ五彩の芸術祭」の共催企画として、関東菊花大会で飾っているみどモス、五重塔(小)、その他数点を展示します。ながめの菊をみどり市以外で観られるのはここだけ！この機会にぜひお出かけください！

会場：墨田区立あずま百樹園 東京都墨田区文花1丁目19-4
期間：10月中旬～12月上旬(予定)



すみだ五彩の芸術祭HP

